

令和5年度
学 校 評 価



沖縄県立八重山特別支援学校

Tel 0980-86-7345

Fax 0980-86-8113

【小学部】		令和5年度学校評価 自己評価【各学部】（ Aできた Bほぼできた Cあまりできなかった Dできなかった ）								
重点目標		具 体 的 方 策	A	B	C	D	A	B	C	D
1 教育目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①学校教育目標、学部教育目標の達成を目指して日頃的教育実践を展開している。	8	7	0	0	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%
2 教育計画	実態と学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成	①幼児児童生徒の実態を考慮して適切に教育課程を編成している。	5	9	0	1	33.3%	60.0%	0.0%	6.7%
3 指導の充実	個別的教育支援計画、個別の指導計画、個別移行支援計画の作成と指導実践	①幼児児童生徒の実態や学習経験等を考慮し、適切に年間指導計画（シラバス）を作成している。	4	10	1	0	26.7%	66.7%	6.7%	0.0%
		②保護者と連携し、教育的ニーズを反映した個別的教育支援計画、個別の指導計画、移行支援計画を作成し、活用している。	6	8	1	0	40.0%	53.3%	6.7%	0.0%
		③分かりやすい授業の創意工夫を図るとともに、主体的・対話的で深い学びなどの授業改善に取り組んでいる	6	9	0	0	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
		④特性による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服することを目標に、教育的ニーズに対応した自立活動の指導を行っている。	8	5	2	0	53.3%	33.3%	13.3%	0.0%
		⑤PDCAを意識した授業実践に取り組んでいる	4	8	3	0	26.7%	53.3%	20.0%	0.0%
		⑧情報機器を適切に活用した指導を行っている。	5	7	3	0	33.3%	46.7%	20.0%	0.0%
4 総合的な学習・探究	学校・地域の特色を生かし総合的な学習・探究の充実を図る	①児童生徒の実態にあった目標、指導内容になっている。	5	9	1	0	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%
		②学校・地域の特性を生かすと同時に、児童生徒が自らの課題を解決できるように工夫し教育実践を行っている。	3	12	0	0	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
5 特別活動	集団活動を通して社会性を養い望ましい人間関係を育てる	①幼児児童生徒会（あおぞら会）活動が幼児児童生徒の実態に即しており、充実している。	5	9	1	0	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%
		②各行事のねらいが効率的・効果的に達成されるよう、活動内容の共通理解が図られ、実施されている。	5	9	1	0	33.3%	60.0%	6.7%	0.0%
6 生徒指導	発達段階や特性に応じて基本的な生活習慣を身につけさせると共に好ましい人間関係を確立する	①家庭や関係機関と連携して、幼児児童生徒の指導を実践している。	9	5	1	0	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%
7 健康安全指導	健康安全に対する対策を徹底し、安心して教育活動ができる教育環境の整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から取り組んでいる	9	5	1	0	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%
		②養護教諭と連携し、幼児児童生徒の健康管理と安全指導を行っている。	9	6	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
		③幼児児童生徒の安全を守るため各訓練（不審者、避難訓練等）、安全点検を適切に行っている。	11	4	0	0	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%
8 進路指導	生活経験の拡大と自立した社会生活への対応	①卒業後の進路に興味・関心を持ち、見通しを持たせるための進路相談や企業・施設見学会が適切に実施されている。	1	11	3	0	6.7%	73.3%	20.0%	0.0%
		②進路の情報が保護者や職員間に適切に共有されている。	0	9	6	0	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%
9 キャリア教育	「学ぶこと」「働くこと」に関連付けながら「生きること」や「社会的自立・職業的自立」に向けた教育と捉え、充実を図る	①学校や幼児児童生徒の実態を踏まえたキャリア教育全体構想図やキャリアアクション・マトリックスを活かすなど、「キャリア教育」の視点を取り入れ授業を進めている。	1	12	2	0	6.7%	80.0%	13.3%	0.0%
		②キャリアパスポートを活用し児童生徒が自信の変容や成長を自己評価できるように取り組んでいる。]	5	7	3	0	33.3%	46.7%	20.0%	0.0%
10 社会に関与した教育課程	地域と連携し、地域の資源を活用し開かれた学校教育の展開	①学校（居住地校を含む）や地域と連携し、計画的に交流及び共同学習や地域との交流活動を実践している。	9	6	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
		②学校は、社会に関与した教育課程・教育活動を展開している。	3	11	1	0	20.0%	73.3%	6.7%	0.0%
11 研究研修	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	①資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。	7	7	1	0	46.7%	46.7%	6.7%	0.0%
12 環境美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①緑化事業計画を基に環境整備、美化活動に取り組んでいる。	8	6	1	0	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%
13 家庭関係機関との連携	保護者、寄宿舍、専門機関、関係機関と連携した教育実践	①家庭との連携（子どもの様子に係る情報交換、個別的教育支援計画、個別の指導計画の共通理解等）が図られている。	11	3	1	0	73.3%	20.0%	6.7%	0.0%
		②関係機関との連携（ケース会議、情報交換等）が図られている。	8	6	1	0	53.3%	40.0%	6.7%	0.0%
14 職員連携	職員相互の連携を図り、健全な職場環境の構築	①報・連・相を意識し、全教職員が連携して教育活動を推進している。	7	6	2	0	46.7%	40.0%	13.3%	0.0%
		②勤務上の課題や悩み等に関して相談し合える職場環境になっている	6	7	2	0	40.0%	46.7%	13.3%	0.0%
15 いじめ・人権	人権侵害防止の取り組み	①日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。	8	7	0	0	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%
		②児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気を付けている。	13	2	0	0	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%
16 その他	業務改善	①授業で用いるプリントなどの教材の共有を図ったり、各種校務の効率化を進めたりするなど、業務改善に取り組んでいる	7	8	0	0	46.7%	53.3%	0.0%	0.0%

【中学部】		令和5年度学校評価 自己評価【各学部】（ Aできた Bほぼできた Cあまりできなかった Dできなかった ）								
重点目標		具 体 的 方 策	A	B	C	D	A	B	C	D
1 教育目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①学校教育目標、学部教育目標の達成を目指して日頃の教育実践を展開している。	0	13	0	0	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
2 教育計画	実態と学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成	①幼児児童生徒の実態を考慮して適切に教育課程を編成している。	1	10	2	0	7.7%	76.9%	15.4%	0.0%
3 指導の充実	個別の教育支援計画、個別の指導計画、個別移行支援計画の作成と指導実践	①幼児児童生徒の実態や学習経験等を考慮し、適切に年間指導計画（シラバス）を作成している。	2	11	0	0	15.4%	84.6%	0.0%	0.0%
		②保護者と連携し、教育的ニーズを反映した個別の教育支援計画、個別の指導計画、移行支援計画を作成し、活用している。	7	5	1	0	53.8%	38.5%	7.7%	0.0%
		③分かりやすい授業の創意工夫を図るとともに、主体的・対話的で深い学びなどの授業改善に取り組んでいる	4	9	0	0	30.8%	69.2%	0.0%	0.0%
		④特性による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服することを目標に、教育的ニーズに対応した自立活動の指導を行っている。	3	9	1	0	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%
		⑤PDCAを意識した授業実践に取り組んでいる	2	10	1	0	15.4%	76.9%	7.7%	0.0%
		⑥情報機器を適切に活用した指導を行っている。	4	4	5	0	30.8%	30.8%	38.5%	0.0%
4 総合的な学習・探求	学校・地域の特色を生かし総合的な学習・探求の充実を図る	①児童生徒の実態にあった目標、指導内容になっている。	2	9	1	0	15.4%	69.2%	7.7%	0.0%
		②学校・地域の特性を生かすと同時に、児童生徒が自らの課題を解決できるように工夫し教育実践を行っている。	1	7	4	0	7.7%	53.8%	30.8%	0.0%
5 特別活動	集団活動を通して社会性を養い望ましい人間関係を育てる	①幼児児童生徒会（おおぞら会）活動が幼児児童生徒の実態に即しており、充実している。	1	7	5	0	7.7%	53.8%	38.5%	0.0%
		②各行事のねらいが効率的・効果的に達成されるよう、活動内容の共通理解が図られ、実施されている。	0	11	2	0	0.0%	84.6%	15.4%	0.0%
6 生徒指導	発達段階や特性に応じて基本的生活習慣を身につけさせると共に好ましい人間関係を確立する	①家庭や関係機関と連携して、幼児児童生徒の指導を実践している。	3	9	1	0	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%
7 健康安全指導	健康安全に対する対策を徹底し、安心して教育活動ができる教育環境の整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から取り組んでいる	4	9	0	0	30.8%	69.2%	0.0%	0.0%
		②養護教諭と連携し、幼児児童生徒の健康管理と安全指導を行っている。	5	8	0	0	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
		③幼児児童生徒の安全を守るため各訓練（不審者、避難訓練等）、安全点検を適切に行っている。	5	7	1	0	38.5%	53.8%	7.7%	0.0%
8 進路指導	生活経験の拡大と自立した社会生活への対応	①卒業後の進路に興味・関心を持ち、見通しを持たせるための進路相談や企業・施設見学会が適切に実施されている。	1	4	8	0	7.7%	30.8%	61.5%	0.0%
		②進路の情報が保護者や職員間に適切に共有されている。	1	6	6	0	7.7%	46.2%	46.2%	0.0%
9 キャリア教育	「学ぶこと」「働くこと」に関連付けながら「生きること」や「社会的自立・職業的自立」に向けた教育と捉え、充実を図る	①学校や幼児児童生徒の実態を踏まえたキャリア教育全体構想図やキャリア・マトリックスを活かすなど、「キャリア教育」の視点を取り入れ授業を進めている。	1	8	4	0	7.7%	61.5%	30.8%	0.0%
		②キャリアパスポートを活用し児童生徒が自信の定着や成長を自己評価できるように取り組んでいる。	1	10	2	0	7.7%	76.9%	15.4%	0.0%
10 社会に関わった教育課程	地域と連携し、地域の資源を活用し開かれた学校教育の展開	①学校（居住地校を含む）や地域と連携し、計画的に交流及び共同学習や地域との交流活動を実践している。	7	4	2	0	53.8%	30.8%	15.4%	0.0%
		②学校は、社会に関わった教育課程・教育活動を展開している。	0	12	1	0	0.0%	92.3%	7.7%	0.0%
11 研究研修	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	①資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。	2	10	1	0	15.4%	76.9%	7.7%	0.0%
12 環境美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①緑化事業計画を基に環境整備、美化活動に取り組んでいる。	4	6	3	0	30.8%	46.2%	23.1%	0.0%
13 家庭関係機関との連携	保護者、寄宿舍、専門機関、関係機関と連携した教育実践	①家庭との連携（子どもの様子に係る情報交換、個別の教育支援計画、個別の指導計画の共通理解等）が図られている。	8	4	1	0	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%
		②関係機関との連携（ケース会議、情報交換等）が図られている。	5	7	1	0	38.5%	53.8%	7.7%	0.0%
14 職員連携	職員相互の連携を図り、健全な職場環境の構築	①報・連・相を意識し、全教職員が連携して教育活動を推進している。	3	9	1	0	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%
		②勤務上の課題や悩み等に関して相談し合える職場環境になっている	3	6	1	3	23.1%	46.2%	7.7%	23.1%
15 いじめ・人権	人権侵害防止の取り組み	①日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。	5	6	2	0	38.5%	46.2%	15.4%	0.0%
		②児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている	5	8	0	0	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
16 その他	業務改善	①授業で用いるプリントなどの教材の共有を図ったり、各種校務の効率化を進めたりするなど、業務改善に取り組んでいる	4	8	1	0	30.8%	61.5%	7.7%	0.0%

【高等部】		令和5年度学校評価 自己評価【各学部】（ A できた B ほぼできた C あまりできなかった D できなかった ）											
重点目標		具 体 的 方 策				A	B	C	D	A	B	C	D
1 教育目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①学校教育目標、学部教育目標の達成を目指して日頃の教育実践を展開している。				3	13	0	0	18.8%	81.3%	0.0%	0.0%
2 教育計画	実態と学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成	①幼児児童生徒の実態を考慮して適切に教育課程を編成している。				1	14	1	0	6.3%	87.5%	6.3%	0.0%
3 指導の充実	個別的教育支援計画、個別の指導計画、個別移行支援計画の作成と指導実践	①幼児児童生徒の実態や学習経験等を考慮し、適切に年間指導計画（シラバス）を作成している。				3	10	3	0	18.8%	62.5%	18.8%	0.0%
		②保護者と連携し、教育的ニーズを反映した個別的教育支援計画、個別の指導計画、移行支援計画を作成し、活用している。				5	10	1	0	31.3%	62.5%	6.3%	0.0%
		③分かりやすい授業の創意工夫を図るとともに、主体的・対話的で深い学びなどの授業改善に取り組んでいる				3	9	4	0	18.8%	56.3%	25.0%	0.0%
		④特性による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服することを目標に、教育的ニーズに対応した自立活動の指導を行っている。				5	9	2	0	31.3%	56.3%	12.5%	0.0%
		⑤PDCAを意識した授業実践に取り組んでいる				5	8	2	1	31.3%	50.0%	12.5%	6.3%
		⑧情報機器を適切に活用した指導を行っている。				8	8	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
4 総合的な学習・探究	学校・地域の特色を生かし総合的な学習・探究の充実を図る	①児童生徒の実態にあった目標、指導内容になっている。				5	10	1	0	31.3%	62.5%	6.3%	0.0%
		②学校・地域の特性を生かすと同時に、児童生徒が自らの課題を解決できるように工夫し教育実践を行っている。				6	9	1	0	37.5%	56.3%	6.3%	0.0%
5 特別活動	集団活動を通して社会性を養い望ましい人間関係を育てる	①幼児児童生徒会（あおぞら会）活動が幼児児童生徒の実態に即しており、充実している。				4	9	2	1	25.0%	56.3%	12.5%	6.3%
		②各行事のねらいが効率的・効果的に達成されるよう、活動内容の共通理解が図られ、実施されている。				3	12	1	0	18.8%	75.0%	6.3%	0.0%
6 生徒指導	発達段階や特性に応じて基本的生活習慣を身につけさせると共に好ましい人間関係を確立する	①家庭や関係機関と連携して、幼児児童生徒の指導を実践している。				9	6	1	0	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%
7 健康安全指導	健康安全に対する対策を徹底し、安心して教育活動ができる教育環境の整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から取り組んでいる				10	6	0	0	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%
		②養護教諭と連携し、幼児児童生徒の健康管理と安全指導を行っている。				8	8	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		③幼児児童生徒の安全を守るため各訓練（不審者、避難訓練等）、安全点検を適切に行っている。				11	4	0	0	68.8%	25.0%	0.0%	0.0%
8 進路指導	生活経験の拡大と自立した社会生活への対応	①卒業後の進路に興味・関心を持ち、見通しを持たせるための進路相談や企業・施設見学会が適切に実施されている。				5	9	1	1	31.3%	56.3%	6.3%	6.3%
		②進路の情報が保護者や職員間に適切に共有されている。				3	8	4	1	18.8%	50.0%	25.0%	6.3%
9 キャリア教育	「学ぶこと」「働くこと」に関連付けながら「生きること」や「社会的自立・職業的自立」に向けた教育と捉え、充実を図る	①学校や幼児児童生徒の実態を踏まえたキャリア教育全体構想図やキャリアアップシキング・マトリックスを活かすなど、「キャリア教育」の視点を取り入れ授業を進めている。				0	12	4	0	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%
		②キャリアパスポートを活用し児童生徒が自信の変容や成長を自己評価できるように取り組んでいる。				2	11	2	1	12.5%	68.8%	12.5%	6.3%
10 社会に関与した教育課程	地域と連携し、地域の資源を活用し開かれた学校教育の展開	①学校（居住地校を含む）や地域と連携し、計画的に交流及び共同学習や地域との交流活動を実践している。				1	13	2	0	6.3%	81.3%	12.5%	0.0%
		②学校は、社会に関与した教育課程・教育活動を展開している。				2	13	1	0	12.5%	81.3%	6.3%	0.0%
11 研究研修	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	①資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。				0	14	1	1	0.0%	87.5%	6.3%	6.3%
12 環境美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①緑化事業計画を基に環境整備、美化活動に取り組んでいる。				5	11	0	0	31.3%	68.8%	0.0%	0.0%
13 家庭関係機関との連携	保護者、寄宿舍、専門機関、関係機関と連携した教育実践	①家庭との連携（子どもの様子に係る情報交換、個別的教育支援計画、個別の指導計画の共通理解等）が図られている。				7	8	1	0	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%
		②関係機関との連携（ケース会議、情報交換等）が図られている。				6	10	0	0	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
14 職員連携	職員相互の連携を図り、健全な職場環境の構築	①報・連・相を意識し、全教職員が連携して教育活動を推進している。				5	9	2	0	31.3%	56.3%	12.5%	0.0%
		②勤務上の課題や悩み等に関して相談し合える職場環境になっている				4	9	3	0	25.0%	56.3%	18.8%	0.0%
15 いじめ・人権	人権侵害防止の取り組み	①日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。				5	10	0	0	31.3%	62.5%	0.0%	0.0%
		②児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている				8	8	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
16 その他	業務改善	①授業で用いるプリントなどの教材の共有を図ったり、各種校務の効率化を進めたりするなど、業務改善に取り組んでいる				4	11	1	0	25.0%	68.8%	6.3%	0.0%

令和5年度 学校評価 自己評価（寄宿舍）

A できた B ほぼできた C あまりできなかった D できなかった

重点目標			具体的方策		A	B	C	D	A	B	C	D
指導目標	1	寄宿舎運営の指導目標の設定意義と手順	職員全員が指導目標を理解し、達成に向けて相互の協力体制を図っている。	5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	
舎生への指導	2	基本的な生活習慣を育む指導	舎生の実態に即した基本的な生活習慣を身につけることができる日課が設定されている。	8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
	3	年間行事計画の設定	舎生の自主性、社会性を育む行事が年間を通して適切に設定されている。	9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	
	4	個別の生活指導計画の設定	舎生の発達段階に応じた課題を捉え、個々の生活目標に沿った指導を行っている。	8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
	5	いじめ防止	日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。	9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	
	6	人権意識の育成	児童生徒および教職員の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている。	10	2	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	
			生徒の人権意識の育成を図るような取り組みを行っている。	7	4	1	0	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	
舎生の活動	7	自治活動の充実	各係の活動・日直活動などが適切に設定され、主体的に舎生が取り組んでいる。	7	5	0	0	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	
	8	余暇活動の充実	舎生の実態に合わせて活動内容が設定されている。	5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	
保健安全舎食	9	舎生の健康管理	日常生活において常に健康、安全に心掛ける習慣や行動ができるように指導している。	11	1	0	0	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%	
	10	緊急時の対応	緊急時（舎生の病気、事故、不審者対策）の体制は整備されている。	8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
	11	災害時の対応	災害時（火災、地震、津波）の体制は整備されている。	8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
	12	舎食の充実	委託業者と連携を取り、適切な舎食が実施されている。	10	2	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	
	13	安全点検の徹底	舎内外の危険箇所の発見に努め、安全な環境作りをおこなっている。	9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	
連 携	14	家庭・学級担任等との連携	指導目標達成のため、家庭・学級担任・関係部署、関係機関と連携するよう努力している。	10	2	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	
	15	寮務主任との連携	寮務主任との連携を密にし、学校と寄宿舎の連携が取れている。	10	2	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	
	16	舎監との連携	舎監と連携し、舎生の日頃の指導体制を確立することができている。	6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
	17	職員相互の連携、健全な職場環境の構築	報・連・相を大切に、全教職員が連携して教育活動を推進している。	6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
			危機管理において全職員が連携し、さ（最悪を考えた）す（速やかに）せ（誠意をもって）そ（組織的に）対応している。	8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
教材・教具や備品が適切に管理され、活用されている。			6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		
研究研修	18	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。	4	5	3	0	33.3%	41.7%	25.0%	0.0%	

【事務・現業】 令和5年度学校評価 自己評価【養護・栄養・司書・事務・現業】（ Aできた Bほぼできた Cあまりできなかった Dできなかった ）											
重点目標		具 体 的 方 策	A	B	C	D	A	B	C	D	
1 教育 目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①教育目標達成に向けて意欲的に取り組んでいる。	4	7	0	0	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	
2 人権	人権侵害防止の取り組み	①児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている。	8	3	0	0	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	
3 業務 の遂 行	適切な業務の遂行	①適切な手続きを経て予算執行、会計業務が行われている。	6	4	1	0	54.5%	36.4%	9.1%	0.0%	
		②物品の管理は適切に行われている。	6	2	3	0	54.5%	18.2%	27.3%	0.0%	
4 環境 美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から環境整備に取り組んでいる。	6	4	1	0	54.5%	36.4%	9.1%	0.0%	
5 関係 機関 との 連携	各部署、保護者、寄宿舎、専門機関、関係機関との連携	①必要に応じて関係部署との連携(ケース会議、情報交換等)が図られている。	7	4	0	0	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	
6 職員 連携	職員相互の連携を図り、健全な職場環境の構築	①報・連・相を大切に、全教職員が連携して教育活動を推進している。	4	5	2	0	36.4%	45.5%	18.2%	0.0%	
		②勤務上の課題や悩み等に関して相談し合える職場環境になっている	2	8	1	0	18.2%	72.7%	9.1%	0.0%	
7 危機 管理	危機管理体制の整備	①幼児児童生徒の安全を守るため、緊急時(火災、地震、津波、事故、不審者)の体制は整備されている。	2	2	0	0	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%	

令和5年度 学校評価(児童生徒アンケート)

このアンケートは、私たちの学校を楽しく充実したものにするために行っています。
それぞれの項目について当てはまるところに○印をつけて下さい。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: そう思わない D: わからない

n=8/16

【 小学部 】

	評 価 項 目	A	B	C	D	A	B	C	D	合計
1	学校へ行くのは楽しいですか。	5	1	0	2	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	100.0%
2	授業はわかりやすいですか。	3	4	1	0	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	100.0%
3	友達と仲がよいですか。	7	0	1	0	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
4	学校ではいじめがないですか。	2	2	2	2	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	100.0%
5	学校ではみんなが元気にあいさつをし、明るく楽しい雰囲気ですか。	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
6	ともだちの言葉づかいはいいですか。	5	2	0	1	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	100.0%
7	先生の言葉づかいはいいですか。	6	2	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
8	運動会や八特祭、遠足等の学校行事は楽しいですか。	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
9	気軽に相談できる先生がいますか。	3	2	2	1	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	100.0%
10	先生は、わからないところをていねいに教えてくれますか。	7	1	0	0	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
11	先生は、よくほめたりはげましてくれたりしますか。	6	1	0	1	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	100.0%
13	パソコンやアイパッド、スマホの学習は役に立つと思いますか。	6	2	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
14	先生は、学校を卒業後のことや大人になったときのことをよく話してくれますか。	8	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
15	授業をうけたことで「わかったこと」や「できること」がふえたと思いますか。	6	1	0	1	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	100.0%
16	火事や地震の時、どうしたらいいかわかりますか。	5	0	1	2	62.5%	0.0%	12.5%	25.0%	100.0%

※学校へおねがいしたいことをかいてください。

①バスに乗って校外学習いっぱい行きたいです。

②給食にウムクジ大ぶらを出してください。

③涼しいクーラーがほしいです。

④タブレットで勉強したいです。

【学校よりの回答】

①スクールバスだけではなく路線バスやタクシーののけ方も勉強して欲しいですこれからも生活に役立つ学習をたくさん計画します。

②学期に1回程度出しています。もっと出せるか給食部の先生に相談してみます。

③クーラーの修理をしていますので、今年の夏からは涼しく勉強ができます。

④タブレットを使った学習は大事です。一緒に頑張りましょう。

令和5年度 学校評価(児童生徒アンケート)

このアンケートは、私たちの学校を楽しく充実したものにするために行っています。
それぞれの項目について当てはまるところに○印をつけて下さい。

A: と思う B: ほぼと思う C: そう思わない D: わからない

n=17/18

【 中学部 】

	評 価 項 目	A	B	C	D	A	B	C	D	合計
1	学校へ行くのは楽しいですか。	9	2	0	6	52.9%	11.8%	0.0%	35.3%	100.0%
2	授業はわかりやすいですか。	11	0	0	6	64.7%	0.0%	0.0%	35.3%	100.0%
3	友達と仲がよいですか。	13	1	0	3	76.5%	5.9%	0.0%	17.6%	100.0%
4	学校ではいじめがないですか。	10	1	0	6	58.8%	5.9%	0.0%	35.3%	100.0%
5	学校ではみんなが元気にあいさつをし、明るく楽しい雰囲気ですか。	13	0	1	3	76.5%	0.0%	5.9%	17.6%	100.0%
6	ともだちの言葉づかいはいいですか。	11	1	3	2	64.7%	5.9%	17.6%	11.8%	100.0%
7	先生の言葉づかいはいいですか。	14	1	0	2	82.4%	5.9%	0.0%	11.8%	100.0%
8	運動会や八特祭、遠足等の学校行事は楽しいですか。	13	0	1	3	76.5%	0.0%	5.9%	17.6%	100.0%
9	気軽に相談できる先生がいますか。	11	4	0	2	64.7%	23.5%	0.0%	11.8%	100.0%
10	先生は、わからないところをいいに教えてくださいますか。	15	0	0	2	88.2%	0.0%	0.0%	11.8%	100.0%
11	先生は、よくほめたりはげましてくれたりしますか。	13	0	0	4	76.5%	0.0%	0.0%	23.5%	100.0%
13	パソコンやアイパット、スマホの学習は役に立つと思いますか。	14	1	0	2	82.4%	5.9%	0.0%	11.8%	100.0%
14	先生は、学校を卒業後のことや大人になったときのことをよく話してくれますか。	9	0	2	6	52.9%	0.0%	11.8%	35.3%	100.0%
15	授業を受けたことで「わかったこと」や「できること」がふえたと思いますか。	11	2	0	4	64.7%	11.8%	0.0%	23.5%	100.0%
16	火事や地震の時、どうしたらいいかわかりますか。	13	1	0	3	76.5%	5.9%	0.0%	17.6%	100.0%

※学校へおねがいしたいことをかいてください。

①iPadで休み時間に音楽を聴きたい。

【学校よりの回答】

①ipadは学習活動で使うために購入しています。先生に直接相談してください。

令和5年度 学校評価(児童生徒アンケート)

このアンケートは、私たちの学校を楽しく充実したものにするために行っています。
それぞれの項目について当てはまるところに○印をつけて下さい。

A: と思う B: ほぼと思う C: そう思わない D: わからない

n=14/24

【 高等部 】

	評 価 項 目	A	B	C	D	A	B	C	D	合計
1	学校へ行くのは楽しいですか。	10	1	3	0	71.4%	7.1%	21.4%	0.0%	100.0%
2	授業はわかりやすいですか。	9	5	0	0	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%	100.0%
3	友達と仲がよいですか。	11	2	0	1	78.6%	14.3%	0.0%	7.1%	100.0%
4	学校ではいじめがないですか。	7	4	1	2	50.0%	28.6%	7.1%	14.3%	100.0%
5	学校ではみんなが元気にあいさつをし、明るく楽しい雰囲気ですか。	12	2	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
6	ともだちの言葉づかいはいいですか。	11	3	0	0	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%	100.0%
7	先生の言葉づかいはいいですか。	10	4	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
8	運動会や八特祭、遠足等の学校行事は楽しいですか。	12	0	1	1	85.7%	0.0%	7.1%	7.1%	100.0%
9	気軽に相談できる先生がいますか。	9	4	0	1	64.3%	28.6%	0.0%	7.1%	100.0%
10	先生は、わからないところをいいに教えてくださいますか。	12	2	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
11	先生は、よくほめたりはげましてくれたりしますか。	10	4	0	0	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
13	パソコンやアイパット、スマホの学習は役に立つと思えますか。	12	2	0	0	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
14	先生は、学校を卒業後のことや大人になったときのことをよく話してくれます	11	0	1	2	78.6%	0.0%	7.1%	14.3%	100.0%
15	授業をうけたことで「わかったこと」や「できること」がふえたと思えますか。	11	2	1	0	78.6%	14.3%	7.1%	0.0%	100.0%
16	火事や地震の時、どうしたらいいかわかりますか。	11	1	0	2	78.6%	7.1%	0.0%	14.3%	100.0%

※学校へおねがいしたいことをかいてください。

①いじめが無い幸せな学校にしてほしい。この学校を広めてほしい。

②PC室を広くしてほしい。

③学校に皆が遊べる公園orパークを作してほしい。

【学校よりの回答】

①私たちもいじめのない学校を目指しています。何か気になることがあれば近くの先生に相談してください。
また、皆さんがいろんなことにチャレンジすれば皆さんの頑張る様子や学校の良さをどんどん新聞等で発信したいと思えます。

②今の情報教室より広い場所を探して検討いたします。

③広い運動場がありますので十分遊べると思えます。遊具に関してはお金がかかるので相談します。

令和5年度 学校評価(保護者アンケート)

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

n=5/16

【 幼 小 】

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	学校は保護者と共に個別の教育支援計画を作成し、幼児児童生徒一人一人の特性や発達段階に応じた教育を行っている。	3	2	0	0
2	学校は保育授業参観や学校行事、ホームページ等を通して学校の教育活動内容の発信に努めている。	2	3	0	0
3	学校は保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なうよう努力している。	4	1	0	0
4	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	5	0	0	0
5	担任は幼児児童生徒の実態をよく理解している。	4	1	0	0
6	幼児児童生徒の学習成果を適切に評価し、伝えている。	3	2	0	0
7	学校は進路について適切な指導を行っている。	2	2	1	0
8	学校は幼児児童生徒や保護者の相談等に適切に対応している。	3	2	0	0
9	学校はいじめや不登校の防止・対応をしている。 ※いじめ(防止基本方針の制定(学校HP参照))	2	3	0	0

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

①コロナが明けて学校に行く機会が増えたり、行事が戻りつつあるので、子供達の様子を直接見ることができるようになって嬉しく思います。
ひとつだけどうにかできないかと思っていることは、休日に登校(授業参観等)する場合の振替休日前もって取ることはやめてほしいです。子供たちの体調管理をする上で、特に持病がある場合、疲れを残さないように頑張った後に休みを取りたいと思っているものです。
前もって休みがあっても、意味がないということ。だって、その後ぶっ通しで登校するから。それは、休みの数やいろいろな大人の事情など、子供の実態を考えたものではないということ。アンケートのたびに書いていますが、心の底からどうにかしてほしいです。
他校はそういう振替休日の取り方なのに、どうして支援学校だけこうなのか。
さすがに来年度からは変わりますよね？メリットを教えてください。以前のように戻してほしいです。

②毎日、先生たちが朝、笑顔でのあいさつが子供も親も元気がもらえます。一人一人に合わせたカリキュラムがとても良く子供の成長につながっていると思います。ありがとうございます。

【学校からの回答】

①八重山特別支援学校は様々な職種の方たちで構成されています。週の労働時間40時間を超えて勤務をしてはいけない方もおり、仕事を休んで頂くことになると生徒の安全管理において支障をきたします。また、本校は寄宿舎もあり開催日によっては遠方から来る生徒・保護者に多大なご負担をおかけすることもあります。これは大人の事情ではなく、制度の問題なのでご理解頂きたいと思います。児童生徒の疲労の問題もありますので学校行事の平日開催を検討いたします。

②ありがとうございます。朝は一日の始まりですので、皆笑顔で児童・生徒を迎えようと心がけております。今後とも本校教育にご理解、ご支援を頂きますようお願いいたします。

令和5年度 学校評価(保護者アンケート)

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

n=11/18

【 中学部 】

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	学校は保護者と共に個別の教育支援計画を作成し、幼児児童生徒一人一人の特性や発達段階に応じた教育を行っている。	10	2	0	0
2	学校は保育授業参観や学校行事、ホームページ等を通して学校の教育活動内容の発信に努めている。	7	3	2	0
3	学校は保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なうよう努力している。	8	3	1	0
4	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	9	2	0	1
5	担任は幼児児童生徒の実態をよく理解している。	9	3	0	0
6	幼児児童生徒の学習成果を適切に評価し、伝えている。	7	4	1	0
7	学校は進路について適切な指導を行っている。	7	3	2	0
8	学校は幼児児童生徒や保護者の相談等に適切に対応している。	9	3	0	0
9	学校はいじめや不登校の防止・対応をしている。 ※いじめ(防止基本方針の制定(学校HP参照))	9	3	0	0

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

①石垣島まつり販売は市役所での販売よりずっと外部の方々も気軽に行きやすく、知ってもらえるチャンスだと思います。卒業した子やその保護者が久しぶりに集える石垣島まつり販売や学校のまつり、両方ないのは寂しいと思います。

②中学部の修学旅行がなくなるとのことですが、大阪や九州でなく費用負担の少ない島内でもじゅうぶん楽しい思い出になると思います。(前回の中学部修学旅行は島内でしたが、今でもとても楽しかったと言っています)中学部も高等部も以前より近場で減泊にしてでも修学旅行はあった方が良くと思います。

③支援学校に通うようになり、積極的に漢検、数検と色々チャレンジして楽しそうです。また、本人の様子も手に取るように解りいろいろな活動を通して成長している本人がいます。先生も適切な指導をして頂き感謝しています。

【学校からの回答】

①石垣島まつりは11月上旬に行われますが毎年非常に暑く、2日間外で販売学習を行うのは生徒に大きな身体的負担をかけます。今年は初めて市役所で販売学習を行ったことや、学習展示即売会において販売学習を行い、たくさんの卒業生や保護者、地域の方々にご来校頂き本校生徒の良さを十分に知って頂く良い機会を設けることができました。本校児童生徒の学習においてどのような販売学習のあり方が相応しいかを今後検討いたしたいと思います。

②今年の中学部の修学旅行は特別支援学校体育大会に合わせて沖縄本島へ宿泊学習として行きました。昨年オープンしたバスケット会場「沖縄アリーナ」へ見学に行くなど有意義な学習となりました。行き先については学習の効果等をよく吟味し保護者代表を交え検討して参ります。

③児童生徒一人一人のよりよい成長を目指し教育活動に取り組んで参りますので今後とも本校教育にご理解ご協力をお願いいたします。

令和5年度 学校評価(保護者アンケート)

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: と思う B: ほぼと思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

n=17/24

【 高等部 】

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	学校は保護者と共に個別の教育支援計画を作成し、幼児児童生徒一人一人の特性や発達段階に応じた教育を行っている。	13	4	0	0
2	学校は保育授業参観や学校行事、ホームページ等を通して学校の教育活動内容の発信に努めている。	10	6	1	0
3	学校は保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なうよう努力している。	11	6	0	0
4	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	12	5	0	0
5	担任は幼児児童生徒の実態をよく理解している。	11	6	0	0
6	幼児児童生徒の学習成果を適切に評価し、伝えている。	9	8	0	0
7	学校は進路について適切な指導を行っている。	9	7	1	0
8	学校は幼児児童生徒や保護者の相談等に適切に対応している。	11	6	0	0
9	学校はいじめや不登校の防止・対応をしている。 ※いじめ(防止基本方針の制定(学校HP参照))	10	6	1	0

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

特になし

令和5年度 学校評価(入舎生保護者アンケート)

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。
それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

n=12/19

	評 価 項 目	A	B	C	D	A	B	C	D
1	寄宿舎では、子どもの基本的な生活習慣の確立や個々の自立に向けて適切な指導が行われている。	10	2	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
2	寄宿舎は、寄宿舎参観や寄宿舎通信、ホームページなどで寄宿舎の情報を発信することに努めている。	9	2	1	0	75.0%	16.7%	8.3%	0.0%
3	寄宿舎は、保護者への連絡や意思疎通を積極的に行うよう努力している。	11	1	0	0	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%
4	係、日直活動(など)が適切に設定され、舎生が主体的に取り組んでいる。	9	2	1	0	75.0%	16.7%	8.3%	0.0%
5	舎生は、舎生活を楽しんでいる。	10	1	0	1	83.3%	8.3%	0.0%	8.3%
6	寄宿舎の職員は、舎生の実態をよく理解し、(親身になって接し)ている。	11	1	0	0	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%
7	災害時の舎生の安全の確保のために、訓練や指導がしっかり行われている。	9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
8	寄宿舎の職員は、舎生や保護者の相談等に、適切に対応している。	11	1	0	0	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

①連絡帳などで家庭に内容がわかり、本人の様子がよく知れて助かります。本人も楽しそうで、いろいろなことにチャレンジしています。社会に出て自立できるように指導して頂き感謝しています。

②今のままで良いと思います。

③いつもありがとうございます。寄宿舎のお陰でとても成長しています。

【学校よりの回答】

①②③寄宿舎の指導内容にご理解頂き感謝申し上げます。今後も生徒一人一人の自立に向けて適切な指導ができるよう努力して参ります。ありがとうございます。

令和5年度学校評議員アンケート

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: と思う B: ほぼと思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

n=4/5

【 学校評議員 】

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	本校の教育目標□学校は教育方針をわかりやすく伝えている。	3	1	0	0
2	本校の教育実践□学校は教育課題について適切に取り組んでいる。□	2	2	0	0
3	本校の健康・安全□学校は健康・安全教育に取り組んでいる。□	3	1	0	0
4	本校の環境美化□学校は校舎内外の環境美化に努めている。□	2	2	0	0
5	本校の進路指導□学校は適切な進路指導に取り組んでいる。□	2	2	0	0
6	本校の地域との連携 ・学校は地域と連携し、特別支援教育のセンター的役割を果たしている。	2	2	0	0

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

- ①引き続き地域へ特別支援教育のセンター校として小中学校の支援に力を入れてほしい。また、役割を担える職員を育成してほしい。
- ②八重山特別支援学校や特別支援教育の発信がまだ不十分。
- 【学校よりの回答】
- ①ご意見ありがとうございます。依頼がある学校へは巡回相談として伺っております(今年度は11校)。また、本校における専門性向上の取り組みとして校内研修を行うとともに、八重山地区の教師を対象とした研修も行っております。今後とも情報提供を行い特別支援教育への理解啓発に取り組んで参ります。
- ②八重山地区コーディネーター連絡協議会を通じ情報提供を行うとともに、各学校と連携し各学校・教師の困り感解消のため努力して参ります。